

## 第4回 秩父別町教育委員会定例会会議録

会 期

平成30年10月24日

平成30年10月24日

(会議日数 1日間)

## 議事日程及び順序

- 1 開会宣言 午後 3 時 30 分
- 2 開議宣告
- 3 議席の指定
- 4 会議録署名委員の指名
- 5 前回会議録の承認
- 6 報告事項
- 7 承認事項
- 8 議案審議
- 9 協議案審議
- 10 閉議宣告 午後 4 時 09 分

記録 別紙のとおり

上記会議の次第を記載し、その適正であることを承認し署名する。

平成 30 年 11 月 27 日

会議録署名委員 田丸 政彦

## 第4回 秩父別町教育委員会定例会会議録

平成30年10月24日（水曜日） 午後3時30分

秩父別町教育委員会に召集

出席 委 員 4名

梅 澤 大 観

南 洋 子

田 丸 政 彦

宮 本 こずえ

教育長 小 林 宏 明

委員、教育長及び傍聴人を除く外議場に出席した者

教育課長 笹 木 雄 介

主幹 川 尻 智 志

主幹 大 山 達 美

主査 川 端 恵美子

会議録を作成する職員

主査 川 端 恵美子

午後 3 時 30 分 開会宣言

**○小林教育長**

それでは定刻になりましたので、只今より平成 30 年第 4 回秩父別町教育委員会定例会を開催いたします。

委員の皆様におかれましては、お忙しい中、本教育委員会定例会にご出席いただきまして心から感謝申し上げます。

さて、10 月 6 日に小学校の学芸会がございました。また、9 月 11 日には中学校の学校祭がございました。ご出席いただきました委員の皆様にはこの場をお借りしてお礼を申し上げたいと思います。私も拝見させていただきましたけれども、小学校はこども園から少し成長した 1 年生となった子達、それから最後の学芸会となる 6 年生がこれまでの練習の成果を発表しようと頑張っている姿や、全学年が助け合いながら、そして互いに尊重し共同して作り上げた学芸会に感激いたしました。また、中学校の学校祭もたくましく育った子ども達が仲間と力を合わせて劇やダンス、合唱など生き生きと中学生らしいパフォーマンスを見せていただいたことなどに大変感銘を受けましたし、生徒会役員を始めそれぞれの生徒が責任感を持って役割を果たすとともに、教職員と生徒、保護者の方が一体となった素晴らしい学校祭ではなかったかなと思っております。是非これからの学校生活に生かしていただくとともに、自分自身の成長の糧として役立ててほしいと願っております。

さて、後ほど教職員の人事について次年度に向けた状況について説明いたしますが、委員の皆様からも何かお考え等ございましたらご意見を頂戴いたしたいというふうに考えておりますのでどうぞよろしく願いいたします。

では、この後のご審議どうぞよろしく願いいたします。

(日程番号 1 番 議席の指定について)

**○小林教育長**

それでは、日程番号 1 番、議席の指定について。

**○笹木教育課長**

9 月 13 日の町議会定例会におきまして南委員が教育委員を再任となりましたので、改めて議席を決めていただきたいと思います。

**○小林教育長**

よろしく願いいたします。

なお、議席につきましてはこれまでどおり南委員には 2 番委員ということでお願いしたいと思いますのでよろしく願いいたします。

(日程番号2番 会議録署名委員の指名について)

○小林教育長

日程番号2番、会議録署名委員の指名についてお願いいたします。

○笹木教育課長

はい、3番田丸委員をお願いいたします。

(日程番号3番 前回会議録の承認)

○小林教育長

続きまして、日程番号3番、前回会議録の承認についてお願いいたします。

○南委員

先程会議録を確認し、間違いがないことを確認し署名したことを報告いたします。

○小林教育長

ありがとうございます。

(日程番号4番 報告事項)

○小林教育長

続きまして、日程番号4番、報告事項について。1番町内校長会。

まず、私の方から8月21日にございました校長会についてです。この中では、小学校からは【児童の個人情報のため一部省略】お話がありました。それから学校閉庁日というものですけれども、8月13日から15日が予定通り実施できたということで教頭先生が休め、良かったという話を聞きました。それから中学校ですけれども、【生徒の個人情報のため一部省略】

教育委員会からは教育課程の適切な編成実施についてということで、現在移行期中でありますので、この間につきましては追加又は省略することを内容とした確認をしつつ指導管理の徹底についてお願いしたいというお話をいたしました。それから、6月の定例会の一般質問の学校教育についてということで、この議会答弁の中で子ども達が学ぶことに興味関心を持ち友達との交流を通して自分の考えを深めていく授業への展開についてお答えしたところであります。

続きまして9月18日スポーツセンターで同じく校長会がありました。この時には、台風・地震の影響で修学旅行の2日目の日程が変更になったため日を改めて三井グリーンランド等で体験学習を考えているとの話が小学校からありました。それから、非常時において携帯電話が使用できなかったことを受け連絡網の対応について検討が必要であったというお話がございました。

それから重いランドセルの取扱いについてということで、現在小学校の方には特に保護者の方から意見はなされていないというお話もございました。

続いて中学校ですけれども今回の台風・地震による災害で連絡網が役に立たなかったと。それから雨竜町や沼田町ではメールメイトというそういったものを活用して緊急時の対応を図ったところ役に立ったというお話がございました。

教育委員会からは、台風 21 号の被害状況と北海道胆振東部地震についてということで、郷土館の南側の壁が破損したこと、それから公園内の立木が倒木したこと、小中学校を臨時休校にしたり修学旅行の日程を短縮して実行したことについてお話をさせていただきました。それから、コミュニティースクールの導入についてということで次年度から導入に向けて検討していくというお話をさせていただきました。それから学校における働き方改革について、管内における市町教育委員会における行動計画策定状況を踏まえて本町でも年度内に策定したいというお話をさせていただきました。その他に学校関係の予算要望について、それから平成 31 年度当初教職員人事について、先程お話ししました重いかばんの対策についてお願いしたところであります。

最後の 10 月の校長会でございますけれども、小学校の方からは学芸会が無事終了したということ、それから先ほどお話しした修学旅行でルスツでの体験学習ができなかったということで、10 月 11 日に改めてルスツの方に行って子ども達はしっかりと満足して楽しむことができたというお話がございました。

現在は先生方も学習面や生徒指導面の充実に向けた取り組みを進めているところですよというお話でした。

中学校ですけれども、3 年生は高校進学に向けて頑張っていること、それから 2 年生は人間関係のトラブルが見られるけれども一人一人に寄り添い問題の解決にあたっていること、全体的に生徒達は非常に落ち着いているというようなことについてお話しされておりました。

教育委員会からは平成 31 年度の当初人事についてのお話、それと先程もお話ししました学校における働き方改革に向けた行動計画策定状況についてお話をしたところあります。これについて詳しいお話は、また後ほどさせていただきますと思います。

#### ○小林教育長

続きまして、2 番教育長会議等について笹木課長より報告願います。

#### ○笹木教育課長

教育長会議等を説明いたします。(別紙により報告)

#### ○小林教育長

続きまして、3 番町議会関係を笹木課長、報告願います。

#### ○笹木教育課長

9 月 12～13 日開催の第 3 回町議会定例会について報告いたします。

町長からの行政報告では、職員の新規採用として建築技師を 9 月 1 日付で

採用したことと平成 29 年度財政健全化判断比率について、実質赤字比率・連結実質赤字比率収支は黒字、実質公債費比率も国の定める基準を大きく下回るなど何れをとっても健全団体と言える状況にあること、台風 21 号並びに北海道胆振地方東部地震の災害に対する対応と被害状況として、台風では倒木により道路が一時通行止めとなり、また、郷土館の南側壁面が強風により破損したこと、地震では道内全域が停電となり 9 月 6 日午前 9 時に災害本部を立ち上げ老人福祉センターを自主避難所として開設し、7 日町内全域の停電が解消されたことから午前 9 時に災害本部を解散したことと、台湾における町特産品販売プロモーションについては、本町単独の物産展と観光プロモーションを実施したこと、農作物の生育状況と出荷状況については、稲の生育状況は平年より 2 日遅れでブロッコリーに関しては 6～8 月にかけての極端な天候により規格外品や返品等が出たことなどと建設工事 13 件の入札結果の報告がございました。

教育長からは、秩父別中学校の北海道中学校体育大会による全道大会出場についての報告がありました。

一般質問では、3 議員からあり、大野議員からは「遊戯場周辺施設の整備について」と「障がい者の雇用について」質問があり、趣旨は、ベルパークちっぷべつ利用者の増大による交流人口が増大している中、キャンプ場や駐車場の整備や道の駅を観光拠点とした地域振興のための計画を今後整備する考えがあるのかということでした。

それに対し町長は、屋内・屋外両施設のオープン以来札幌や旭川などから多くの来場があった上、更にはキャンプ場の利用者数も今までに類をみない状況になり本町に来たことのない若い世代を呼び込むことにもつながり、今定例会で一般会計補正予算においてキャンプ場暗渠排水工事と炊事場改修工事の補正予算を提案し、今後道の駅を観光拠点としキャンプ場を含めた施設整備計画を策定して参る旨回答しております。

2 つ目は、障がい者雇用促進法による雇用義務基準が見直された中、官公庁による不正が発覚したところであるが、職員数の少ない本町のような小規模自治体は職務負担や募集そのものが少ないなど推察されるが本町の今後の障がい者雇用の対応についてどのように考えているかというものでした。

それに対し町長は、本町でも法の改正を受け 1 名の雇用義務が発生しているが採用試験を統一し委託している空知町村会には本町を希望者する方がいらっしやらない実態がある中、今後は障がい者採用に関する計画策定をするなど採用に向けた検討を進めて参る旨回答しております。

次に、本村議員から「行政も農業臨時雇い不足対策を」という質問がありました。趣旨は、近年田植えにおける人手不足は喫緊の課題となっているが基幹産業である農業の発展のためにも行政としても労働環境の改善をし、第 1

次産業のイメージを改善するための橋渡しを期待したいというものでした。

それに対し町長は、行政が人材確保のために斡旋業務を担うことは各農家の経営に介入したり、公正公平な立場でそのような業務を町が行うべきものではないかと考えるが、今後農業者が意欲を持って農業が続けられるよう関係団体と連携を図って参る旨回答しております。

3人目の寺迫議員からは、「道の駅周辺整備について」質問があり、趣旨は、観光客入込数が昨年空知管内でも7番目になるなどベルパークちっぷべつを核とした屋内外施設の反響が大きく、温泉レストランや道の駅などの売り上げも25～35%伸びた中、道の駅ちっぷべつ事業組合会員の高齢化・事業継承者不在などの理由により来年3月末日で閉店となるが、今後の道の駅のあり方を含めてどのように考えているかというものと、ベルパークちっぷべつ駐車場が手狭になったことから青年会館を取り壊すことへの考えに対し利用者に対する代替案を伺いたいというものでした。

それに対し町長は、当該施設は「住民で運営する小さな道の駅」として平成17年にオープンしたが事業組合から来年3月末をもって撤退したい旨の申し出を受けたところであるが、今後道の駅機能が停滞することなく早急に検討し対応するとともに、1丁目東側の「保養研修ゾーン」と1丁目西側の「教育文化ゾーン」に分けて観光・交流の拠点施設として再整備するための基本構想を策定することとし、青年会館の処遇については、施設建設から33年が経過し老朽化が進んでいる事を鑑み、かつ駐車スペースの確保の観点から解体に向けた準備をして参る旨回答しております。

議案では、解散に伴う北空知葬祭組規約の一部を変更する規約、一般会計及び特別会計の補正予算など議案が8本。人事案件2本でいずれも可決されております。その中で、教育委員の任命について提案があり、南委員の再任について同意がなされております。また、平成29年度の一般会計等6会計の決算が認定されております。

以上、議会関係の報告とさせていただきます。

#### ○小林教育長

続けて4番その他、行事関係について報告願います。

#### ○笹木教育課長

(別紙により報告、説明をする。)

(日程番号5番 承認第6号 専決処分の承認を求めることについて「秩父別町学校職員服務規程の一部改正について」)

#### ○小林教育長

次に、日程番号5番、承認第6号専決処分の承認を求めることについて「秩



父別町学校職員服務規程の一部改正について」を説明をお願いします。

**○笹木教育課長**

承認第6号、専決処分の承認を求めることについて、こちらの資料第6号の開いた次をご覧くださいと思います。9月の定例町議会におきまして補正予算を計上させていただきましたタイムレコーダー設置費に係わるものでございます。こちらにおきましては、条例の条文規定の第3条の第2項、職員は出勤時及び退勤時に自らタイムレコーダーにより時刻を記録しなければならない条文を、秩父別町立学校職員服務規程に盛り込んだものでございます。今回タイムレコーダーを設置する旨の補正予算を決定いただいたところでございますが、10月1日から運用するという事で各学校に周知し説明をし、今回この規則の承認をとった後改定いたしたいと思い、こちらの方に報告させていただきました。

ご審議の上、ご承認をお願いいたします。

**○小林教育長**

只今事務局より説明がありましたが、本件は専決事項でありますので、委員の皆様からのご異議がなければ承認とさせていただきますがいかがでしょうか。

— 「異議なし」の声あり —

**○小林教育長**

ありがとうございます。承認といたします。

(日程番号6番 議案第19号 秩父別町青年会館条例の廃止について)

**○小林教育長**

次、日程番号6番、議案第19号、秩父別町青年会館条例の廃止についてを説明願います。

**○笹木教育課長**

議案第19号秩父別町青年会館条例の廃止について。秩父別町青年会館の廃止につきまして先程議会の説明で申し上げました通り、まず建築後33年経過したもので、後はスポーツセンターの駐車場が手狭になったということを考えまして青年会館を廃止したいという町長から答弁がありました。その中で、今回この取り壊しの費用を26日開催の臨時議会の方に諮る予定の中で、それに伴いまして青年会館の条例を廃止するものでございます。ご審議の上可決いただけますようよろしくをお願いいたします。

**○小林教育長**

只今説明がありましたが、ご意見、ご質問等ありましたらお願いいたします。

— 「なし」の声あり —

**○小林教育長**

無いようですので、議案第 19 号は可決するということにご異議ございませんか。

— 「異議なし」の声あり —

**○小林教育長**

それでは、ご異議がないようですので、議案第 19 号は可決といたします。

(日程番号 7 番 議案第 20 号 秩父別町青年会館条例施行規則の廃止について)

**○小林教育長**

日程番号 7 番、議案第 20 号、秩父別町青年会館条例施行規則の廃止について説明願います。

**○笹木教育課長**

はい、議案第 20 号秩父別町青年会館条例施行規則の廃止について。今回の秩父別町青年会館条例の廃止に伴い、こちらの条例施行規則も同時に廃止するものでございます。ご審議の上可決いただきますようよろしくお願いいたします。

**○小林教育長**

只今説明がございましたが、ご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。

— 「ありません」の声あり —

**○小林教育長**

無いようですので議案第 20 号は可決とすることにご異議ございませんか。

— 「異議なし」の声あり —

**○小林教育長**

それでは、ご異議がないようですので議案第 20 号は可決といたします。

(日程番号 8 番 議案第 21 号 平成 30 年度教育関係予算の補正要求について)

**○小林教育長**

次に、日程番号 8 番、議案第 21 号、平成 30 年度教育関係予算の補正要求について説明願います。

**○笹木教育課長**

はい、議案第 21 号平成 30 年度教育関係予算について、資料の方をお開きになってください。歳出予算といたしまして、教育費・社会教育費・社会教育施設費における工事請負費において青年会館の解体工事、内訳といたしまして建

物解体工事、外構工事、あと郷土館の改修工事、それぞれを1千百4万3千円の補正を計上するものでございます。今回10月26日開催の臨時町議会にこちらの方を計上させたいと考えておりますのでご審議の上ご決定いただきますようよろしくお願いいたします。

**○小林教育長**

事務局より説明がございましたが、ご意見ご質問等がありましたらお願いいたします。

— 声なし —

**○小林教育長**

無いですので議案第21号は可決とすることにご異議ございませんか。

— 「はい」の声あり —

**○小林教育長**

それでは、ご異議がないようですので議案第21号は可決といたします。

(日程番号9番 協議案)

**○小林教育長**

次に日程番号9番、協議案について事務局より説明があります。

1 番次期委員会について。

**○笹木教育課長**

はい、今回教育委員会次期委員会臨時会としまして学校訪問がございます。

この学校訪問の実施につきましては、この資料で訪問実施要領がございます。

それでは小学校・中学校・社会教育施設の時間がそれぞれ記載されておりますが、こちらはあくまで予定でございまして不都合がございましたら、変更も考えております。まず、日程の方を皆様に事前に11月13日及び27日で調整したいので案内の中でも記載させていただきましたがいかがでございでしょうか。

— 「大丈夫」の声あり —

**○小林教育長**

よろしいですか。

**○笹木教育課長**

それでは11月27日ということでよろしいでしょうか。

— 「はい」の声あり —

**○小林教育長**

では、27日に決定ということでお願いします。

**○小林教育長**

では、2番、教育委員の教育関係施設訪問実施要領について。

## ○笹木教育課長

こちら、協議案の下についています実施要領の方をお目通しいただければと思います。まず、今回は平成 31 年度予算における重点要望を鑑みまして各学校と施設を訪問し、その状況を確認するものでございます。時間におきましては、先程申し上げました通り各学校に 27 日決定ということで連絡し、それぞれ小中学校の都合の合う時間を再度確認して皆様方にお知らせしたいと思います。但し、時刻は午後 1 時半からと考えておりますのでよろしくお願ひしたいと思います。それぞれの訪問が終わりました後、教育委員会臨時会を開催いたしましてこの場で協議したいと思います。

## ○小林教育長

では、3 番、その他の教職員人事についてということで私の方からお話をさせていただきます。10 月 10 日に管内の教職員人事推進会議が開かれました。

その中で教育局の課長から次のような話がありました。平成 30 年度当初人事、今年度の人事ですけれども、小学校において新採及び期限付教諭が不足したことから、年度当初より 5 名の教員の欠員が生じてしまったことや、中学校では 20 名の定数減が生じてしまったため、中学校から小学校への異動、いわゆる小転（しょうてん）というのですけれども、小転を行ったり他管内への転出を図るということで過員解消を図ったという話がありました。それを受けまして、また平成 31 年度当初、この次の一般人事ですけれども、その当初人事につきましてもやはり学校の統廃合があることや小学校における新規採用、期限付教諭不足、さらには中学校の統廃合における定数減が見込まれることから各市町教育委員会や校長先生方と十分協議をし、詳細な確認を行いながら欠員補充や過員解消を図ることはもとより長年勤務者の解消などを行い透明性のある公平な人事を行いたいと話されておりました。

そこで平成 31 年度当初人事についてでありますけれども、小学校ですけれども、

### 【一部省略】

それからですね、管理職については今のところ何もわかっておりませんが、2 年目の校長・教頭が異動するということはおそらく確率が非常に高いかなと思っておりますし、私としては局の方に小学校・中学校の校長先生が同時にだとか、小学校・中学校の教頭先生が同時に転出されることがないようにというふうに考えておりますので、その辺お話ししていきたいと思っております。局の人事協議は、11 月 26 日に予定されております。その時にまた大きな動きがあるかなと思っております。現在は私ども教育委員会職員と学校教職員と個人ごとに面談をしている最中ですが、明後日小学校の職員との面談で全て終わることになります。31 年度の当初人事については人事協議を受けて早くても年内に動きがあるかどうかというくらいで、まだま

だこれから先の話になりますけれどとりあえず動きがあるということだけお話しさせていただきました。

○小林教育長

それでは全体を通して何かご質問等はありませんでしょうか。

— 声なし —

○小林教育長

よろしいでしょうか。

次、その他の社会教育事業の報告をお願いします。

○大山主幹

(別紙資料「平成 30 年度秩父別町社会教育・体育事業実施報告」により報告、説明をする。)

○小林教育長

次、まだありますか。

○笹木教育課長

行事予定の方はこちらに記載されているとおりですので、お目通しいただきたいと思います。

○小林教育長

後はよろしいですか。委員の皆様から何かございますか。

— 「なし」の声あり —

○小林教育長

それでは教育委員会定例会をこれで閉会いたします。お疲れ様でした。

午後 4 時 09 分閉会